

## 2019年度 予 算 概 要

2019年度社会福祉事業区分の当初収入予算額は413,470千円で、2018年度と比較して1,095千円(0.3%)の増額となっています。主な要因は、まごころ地域福祉センター指定管理事業にかかる前期末支払資金残高の増額を見込んだ一方で、2018年度に財政調整基金への積立てをするため、拠点区分間の繰入れを行った分が減額となることによるものです。

支出については、財政調整基金を積み立てるための拠点区分間繰出し分の減額により、2018年度当初支出予算額386,089千円と比較して、2019年度は381,944千円となり、4,145千円(1.1%)の減額となっています。

このように、2019年度は2018年度と比較すると財政調整基金からの繰入れ分が減額となっており、さらに自主財源である会員会費収入や寄附金収入、共同募金配分金収入については前年度と同様増額が見込めず、事業資金の確保といった部分においては厳しい状況が続く見込みです。

このような中で2019年度は、収入面においては引き続き大和市自治会連絡協議会や大和商工会議所の協力を得ながら会員加入の促進を図ると同時に、2016年度から取り組んでいる「書き損じハガキ寄附募集事業」についても、引き続き積極的なPRを行い、寄附金の増収にも努めます。

また、まごころデイサービスセンター事業については、増員を予定していた常勤スタッフの確保ができていないため、その充足に努めるとともに、引き続き地域関係者への積極的なPRを行うことにより利用者増を図り、介護報酬収入の増額を目指していきます。

支出面では、大規模災害時に備えた日常からの顔の見える関係づくり強化に向けたふれあいネットワーク事業の充実や、手話通訳者養成新システムに対応した講座の実施、相談機関や行政等を交えた権利擁護に関するネットワーク会議の開催、子育て支援センターの利用促進等の事業に加え、第2層協議体の担い手である生活支援コーディネーターに対する研修・交流事業や市民後見人養成・活動事業等、新たな事業にも取り組んでいきます。厳しい財政状況を勘案し、コスト削減意識をもって予算積算をしていますが、すべての事業及び事務において、効率的な執行に努めます。

収益事業については、一般財団法人神奈川県母子寡婦福祉連絡協議会の解散に伴い、当該団体が設置していた2台の自動販売機を譲渡されましたが、販売手数料収入の大幅な増収が見込めるわけではないため、引き続き業者との調整により自販機の機種や商品等の工夫を図るとともに、「書き損じハガキ募集事業」のような自主財源確保の方法等についても引き続き検討していきます。

2019年度 法人全体資金収支予算(支出予算) 拠点・サービス区分別 概要  
 (自)2019年4月1日 (至)2020年3月31日

(単位:千円)

拠点区分		サービス区分A	サービス区分B	2018年度 当初予算額	2019年度 当初予算額	増 減	主 な 増 減 の 理 由 等
1	法人運営事業	法人運営事業		124,707	121,539	-3,168	財政調整基金積立支出の減額、固定資産取得支出の増額
		退職金積立事業		14,637	14,917	280	退職給与積立資産支出の増額
		善意銀行運営事業		7,212	7,732	520	拠点区分間繰入金支出(企画広報啓発事業)の増額
		小 計		146,556	144,188	-2,368	
2	共同募金配分事業	一般共同募金配分事業		4,022	3,268	-754	拠点区分間繰入金支出(企画広報啓発事業)の減額
		年末たすけあい配分事業		6,843	7,643	800	配分金支出の増額
		小 計		10,865	10,911	46	
3	企画広報啓発事業	企画広報啓発事業		6,288	6,290	2	
		会員募集事業		18,427	17,366	-1,061	会費資材費支出の増額、会費配分金支出、拠点区分間繰入金支出、予備費の減額
		小 計		24,715	23,656	-1,059	
4	ボランティア活動事業	ボランティアセンター運営事業	ボランティアセンター運営事業	1,968	1,989	21	消耗品費支出等の増額
			ボランティア育成支援事業	967	1,026	59	消耗品費支出等の増額
		地区社協支援事業		5,631	5,892	261	諸謝金費支出、助成金支出(ミニサロン事業)の増額
		小 計		8,566	8,907	341	
5	地域援護事業	地域福祉援護事業		1,355	1,358	3	業務委託費支出(車いす点検費用)の増額
		福祉資金貸付事業	緊急貸付事業	943	619	-324	貸付金支出の減額
			生活福祉資金事務事業	3,409	3,401	-8	県社協委託事業 消耗品費支出等の減額
		生活困窮者自立支援事業		20,283	14,333	-5,950	拠点区分間繰入金支出(法人運営事業)の減額
		小 計		25,990	19,711	-6,279	

2019年度 法人全体資金収支予算(支出予算) 拠点・サービス区分別 概要  
 (自)2019年4月1日 (至)2020年3月31日

(単位:千円)

拠点区分	サービス区分A	サービス区分B	2018年度 当初予算額	2019年度 当初予算額	増 減	主 な 増 減 の 理 由 等
6	あんしん センター事業	日常生活自立支援事業	4,354	4,507	153	県社協委託事業。一部市補助。 人件費支出、賃借料支出の増額
		法人後見事業	514	696	182	審査会報酬支出の増額
		市民後見人養成事業	1,399	3,427	2,028	市委託事業 人件費支出、拠点区分間繰入金支出の増額
		小 計	6,267	8,630	2,363	
7	在宅介護委託 事業	障がい者支援事業	913	1,215	302	市委託事業。聴覚障がい者支援のための手話講座等の開催経費。 業務委託費支出(手話通訳者養成事業)の増額
		生きがい対応型 デイサービス事業	17,501	17,748	247	市委託事業。ひまわりサロン事業にかかる経費。 人件費支出の増額
		ふれあい ネットワーク事業	5,668	5,872	204	市委託事業。ふれあい訪問・ミニサロン・個別支援事業に係る経費。 助成金支出の増額
		小 計	24,082	24,835	753	
8	介護保険事業	居宅介護支援事業	10,121	10,125	4	
9	指定管理事業	センター管理事業	16,170	15,763	-407	人件費支出の増額、業務委託費支出の減額
		高齢者世話付住宅 生活援助員派遣事業	2,716	2,788	72	人件費支出の増額
		老人デイサービス センター事業	60,551	62,384	1,833	人件費支出、業務委託費支出の増額
		子育て支援センター事業	18,397	18,592	195	人件費支出の増額
		地域包括支援センター事業	31,093	31,454	361	人件費支出の増額、業務委託費支出の減額
		小 計	128,927	130,981	2,054	
社会福祉事業区分 合計			386,089	381,944	-4,145	
10	収益事業	収益事業	6,612	6,460	-152	人件費支出、拠点区分間繰入金支出の減額
法人全体 合計			392,701	388,404	-4,297	

※支出予算の比較(当期末支払資金残高は含めず)